熊本地震や各地大雨で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1 日でも早く平穏な日常を取り戻されますことを心よりお祈り申し上げます。

2026 年 11 月 10 日発行 NO,90



# きこえない・きこえにくい人に情報が届く避難所を!!

## 全国の避難所となる施設・団体、高齢者施設等に「目で聴くテレビ」専用受信機「アイ・ドラゴン4」を設置してください＝＝見える情報が命を守ります＝＝

「アイ・ドラゴン 4」は、きこえない・きこえにくい方の日常生活用具としてご利用いただけることはもちろん、緊急災害時にはすべての人に必要な情報をお届けする情報アクセシビリティ対応機器です。引き続き、ご当地の市町村に、聴覚障害者災害救援中央本部・貴協会・障害者放送通信機構連名の「アイ・ドラゴン 4 設置要望書」を提出してください。

### 「アイ・ドラゴン4」の機能

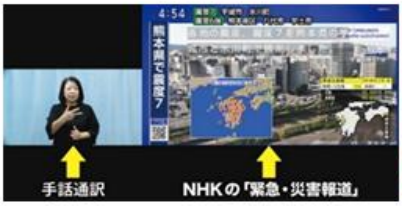
■災害時に手話言語で緊急災害放送を見る
■「目で聴くテレビ」が収集した災害時情報をオリジナル番組で見る
（全国の聴覚障害者情報提供施設と連携）
■「リアルタイム手話・字幕放送」を見る
（情報通信研究機構（NICT）助成事業）
■2,500 本超の手話番組アーカイブを 24 時間いつでも見られる



認定特定非営利活動法人障害者放送通信機構は、文化庁からリアルタイム字幕配信事業者の指定を受けています

聴覚障害者用情報受信装置
「アイ・ドラゴン4」（日常生活用具）

### 「アイ・ドラゴン4」でできること




NHK の緊急災害放送を手話付きで見ることができます




番組アーカイブで防災関連の情報番組を見ることができます

障害者放送通信機構は、全日本ろうあ連盟を含む当事者団体や支援団体と協力して「アイ・ドラゴン4」の普及に努め、誰一人取り残さない避難所作りを訴えています。

## 「アイ・ドラゴン 4」を活用した「防災体験会」をおすすめします

体験会の例
■個別避難計画（マイ・タイムライン）の作成
■万一の場合に自分と家族が行くべき避難所の確認
■自分が助けることができる人・一緒に避難できる人は誰かについて話し合う
■非常時持ち出しリュックの中身を披露し合う
■停電時にスマホを充電する方法を学ぶ
■「目で聴くテレビ」の防災番組を見て基本的な防災減災の知識を得る



## ご支援のお願い＝＝賛助会員になって「目で聴くテレビ」を応援してください＝＝

障害者放送通信機構は、1995 年の阪神・淡路大震災で聴覚障害者に避難情報が伝わらなかったことを契機として設立されて以来今日まで、緊急災害時のリアルタイム手話放送を継続しています。
緊急災害時のリアルタイム手話放送をおこなうためには、放送 1 回あたり 15 万円の費用がかかります。国の助成金では半額しかまかなうことができず事業の継続が困難になっています。
どうか皆様のご支援をお願い申し上げます。
●賛助会員会費は 1 口 3,000 円です。何口でもかまいません。
お申込は、ご住所・お名前・賛助会員申込と書いてFAXしてください⇒06-6242-6502
●賛助会費の振込先　ゆうちょ銀行　〇九九店　当座預金　0117922　障害者放送通信機構

賛助会費は寄付金扱いとなり、確定申告することによって税制優遇措置を受けることができます。
「ふるさと納税」のような「お礼の品」はありませんが、「目で聴くテレビ」の賛助会員として社会福祉にご貢献いただくことを、ぜひご検討ください。　くわしくは内閣府の HP をごらんください。
https://www.npo-homepage.go.jp/kifu/kifu-yuuguu/kojin-kifu

発行：認定 NPO 法人　障害者放送通信機構　事務局　大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート　FAX　06-6242-6502　TEL　06-6242-6501